

# KANA GAWA ARTS PRESSES

6 & 7 2014

神奈川芸術プレス Vol.118

白井 晃

CREATOR'S  
VOICE 137

CREATOR'S VOICE 137

## 白井 晃

### KAATアーティスティック・スーパーバイザー就任と 『Lost Memory Theatre』を語る

地形が語る地球史散歩 ～神奈川編～ 横浜・川崎エリア

もっと近くに。～県民ホール、KAAT、音楽堂が贈る芸術体験の楽しさ～

表紙撮影：福里幸夫

奇数月15日発行 [隔月刊]

「演劇への情熱という病」を、  
KAATに関わるすべての方々に  
感染させる意気込みでいます！



## 馴染み深い街、劇場との新たな絆

——まずはKAATアーティストック・スーパーバイザー  
就任おめでとうございます。

KAAT神奈川芸術劇場ができると聞いた数年前から、横浜に新たな劇場が誕生することを、とても楽しみにしていました。東京とはまた一線を画した文化度の高い街の新しいランドマーク。早くから港を介して、広く外の世界へと開かれた土地柄を反映した、歴史と新しいものが混在するこの街らしい演目が並ぶことに、個人的にとっても期待が募っていたのです。

僕自身、早稲田大学の演劇研究会に所属していた学生時代から、自分たちで劇団「遊●機械/全自動シアター」をやっていた頃まで、そんな“横浜らしさ”を求めて、各所の劇場やライブハウスに足を運んでいました。だから今回、KAATという劇場とさらに深く関わらせていただくことはとても光栄で、横浜らしい劇場の在り方を、スタッフの皆さんと一緒に探していきたいと思っています。演劇は特性として、その場所、その時間に足を運び身を置かなければ体感できないものですから。

——肩書きは耳慣れないものですが、白井さんが考える「劇場との仕事」とは、どのようなものでしょう。

「プログラム・ディレクター」や「芸術監督」など、劇場や自治体によって色々な呼び名のある仕事だと思いますが、正直日本ではコレといって明確な職域が決まっていはいないと思います。ただ、「僕が就任した暁にはコレコレのことを実現します」という公約のようなものを掲げる気は、今の

ところありません。「KAATでこういうことがしたい」という具体案ではなく、「KAATで何ができるか」を考えるとところから、僕は僕の新しい仕事を始めたいと思っています。

## 『Lost Memory Theatre』が所信表明

——その意味では就任後、白井さんにとってKAATで企画の立ち上げから創作を行う最初の演出作品『Lost Memory Theatre』が、所信表明になる、と。

そうですね。これは僕の演劇観、そして現在の日本の演劇に対する問いかけを含む作品になると思います。

そもそも僕は最初に観た、劇場のプロセニウムに収まった額縁芝居には学生時代から全く興味がなかったのです。僕に衝撃を与えたのは寺山修司さんや太田省吾さん、鈴木忠志さんたちが、後に世界へと送り出していった、演劇や劇場の枠組みから逸脱した舞台芸術群で、それらの洗礼が僕をこの世界の虜にした。

ところが最近、僕らより若い世代の演劇人たちが、どちらかといえばこぢんまりした演劇に収束しつつある傾向が個人的に感じられて、それを攪乱したいという思いが日々募っていたのです。最終的に舞台上に乗せる作品の仕上がりだけでなく、その創作過程から疑い、ルーティンを壊し、自分の創作を更新していきたい。それが、『Lost Memory Theatre』を通して具現化しようとしていることです。

——もう少し、具体的に作品のお話をうかがえますか？

これは、仕事上の大切なパートナーであり、その作品に対しては今も純粋なファンだと明言できる音楽家・三宅純

さんの最新アルバムからインスパイアされた作品です。これまでは僕が演出する作品の音楽監督として楽曲を提供していただいていたのですが、今回初めて三宅さんの音楽が先にありきの創作になります。そもそも三宅さんの音楽は、一曲一曲にドラマがあり、聴く人のイメージネーションを大いに刺激する。そんな音楽から生まれた情景やドラマを、舞台上に現出させようと思ったのです。

劇場には、人を非日常へと誘う光景や出来事が、その表裏で起き続けている。フロアごとに全く違う作品が息つき、時代や国、目的も全く異なる人々が絶え間なく行き交う場所で、虚構と現実の境い目さえも不確かになる。忙しく働くスタッフ、様々なコスチュームの俳優たち、生死さえ不確かに揺らめくように踊る無数のダンサー……etc. そんな情景を、言語に縛られることなく無限に想像を膨らませてくれる三宅さんの音楽と共に、舞台上に描き出したい。創り手は明確な物語を用意せず、舞台を体験した観客の皆さんそれぞれの中に生まれた物語を持ち帰っていただくことがめざすところで、この劇場での所信表明には最適の作品になると考えています。

既にキャストは決まり、ダンサーのオーディションなど着々と準備は進んでいます。僕も出演する予定で、この時点で僕が考える演劇の魅力の粋を集めた作品になるはずですよ。

## 劇場の無限の可能性を引き出したい

——秋以降は、バレエダンサー・首藤康之さんとも創作があると伺いました。

ええ、彼が以前にもKAATで発表した『DEDICATED』

## 白井晃演出

## KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 第1作

## 『Lost Memory Theatre』(ロスト・メモリー・シアター)

8月21日(木)~31日(日)

KAAT 神奈川芸術劇場・ホール

原案・音楽:三宅純 構成・演出:白井晃

テキスト:谷賢一 振付:森山開次

出演:山本耕史、美波、森山開次、白井晃、江波杏子

演奏:三宅純他ミュージシャン

歌手:Lisa Papineau、勝沼恭子

全席指定 S7,800円 A5,800円

発売日:KAme5/3 一般5/17

※シルバー、U24チケット、高校生以下割引あり(詳細はHPかお問合せ)

## インターネット予約(24時間対応)

<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>

チケットかながわ ☎0570-015-415(10時~18時)

演出家、俳優

## 白井晃

## アーティストティック・スーパーバイザー就任と『Lost Memory Theatre』を語る

今年4月からKAAT神奈川芸術劇場アーティストティック・スーパーバイザーに就任した白井晃。

意外にも演出家としてKAATでの創作は、今夏、盟友とも呼ぶべき音楽家・三宅純のアルバムを題材とした

『Lost Memory Theatre』が初お目見得となる。

劇団時代から現在まで、演劇と劇場、街、観客を巡る白井の思索、その新たな展開を聞く。

というシリーズの一作に構成・演出で参加させていただき  
ます。J=P.サルトルの戯曲『出口なし』をモチーフにする  
ことになっているのですが、僕自身にとっても、さらに刺激  
的な経験ができそうでワクワクしています。

——形式に縛られない創作を追求してきた白井さんですが、  
KAATでの仕事は一段と先鋭的なものになりそうです。

奇をてらうことが目的ではありませんが、「演劇とは、演  
劇の作り方とはこういうものだ」という固定観念に捉われ  
たくないんです。劇場は無限の可能性を持つ場所。その可  
能性を僕一人ではなく、ここで働く全てのスタッフやお客  
様と一緒に追求していきたい。そのためには、スタッフの  
予想を裏切る劇場の使い方を考え、しかもそれをお客様に  
共に面白がっていただけるよう提案しなければ。僕が憑り  
つかれた「演劇への情熱という病」を、KAATに関わる全  
ての方々へ感染させる意気込みでいます(笑)。

——その行き着く先には、現時点でどのようなビジョンが  
見えているのでしょうか。

何年先になるかわかりませんが、その時に僕が劇場に関  
わらせていただいているかも定かではありませんが、  
KAATがあることによって街の様相が変わっていきばい  
いなと思うんです。劇場に通う方たちが行きたくなくなるよ  
うな飲食店や、演劇やアートの専門ショップが近隣にでき  
るような。ヨーロッパなどでは劇場を中心にした街並みがで  
きていたりしますよね? そんな風景を見るにつけ、僕はそ  
の文化的な豊かさが羨ましくなる。何より、僕が大好きな  
劇場という場所が、街と人に認められている環境が素敵  
じゃないですか。だから、いずれはKAAT横の本町通りが  
“KAAT通り”と呼ばれるようになる、そのくらい認知の

高い、多くの人に愛される劇場になるためのお手伝いを、  
アーティストティック・スーパーバイザーとして、これから  
手掛けて行きたいと思っています。

取材・文:尾上そら/撮影:福里幸夫/ヘアメイク:国府田圭

## わたしの神奈川

学生時代から足を運ぶ機会が多かったのは神奈川県民  
ホール。今から20~30数年前ですが、オペラやコンテン  
ポラリー・ダンスに加えてジャズのコンサートも頻繁に行  
なわれていました。野球観戦経験はありませんが、当時は  
横浜スタジアムへもジャズ・ライブを聴きに行つたくらい。  
独自の文化があり、ちょっと遠出して東京では見られな  
い、本当に観たい・聴きたいものを求めて出かけていく街  
が横浜というイメージは、今も変わらずにあります。

KAATに通うようになって、劇場以外にはなかなか立  
ち寄り余裕がありません。でも利用している、みなとみらい  
線元町・中華街駅の地下通路が気になっているんです。駅  
の壁には横浜の歴史が分かる展示もあり、長く真っ直ぐな  
通路を色々な人が色々なスピードで歩いて行くのを見てい  
ると、歩きながら観る芝居の中にいるような気分になって。

そもそも僕は、舞台セットでも縦長の動線が好きで、“縦  
の白井”という別名があるほど(笑)。通路の中で一幕目を体  
験し、続きは地上のKAATというような、街も駅も巻き込ん  
だパフォーマンスができれば面白いだろうなどと、妄想しな  
がらの劇場通いを楽しんでいます。あ、地上出口のすぐ近く  
にある刀削麺のお店にも、近々入りたいと思っています(笑)。



しらい あきら

KAATアーティストティック・スーパーバイザー  
(芸術参与)

京都府出身。早稲田大学卒業後、1983~2002年、  
劇団「遊●機械/全自動シアター」主宰。  
劇団活動中よりその演出力が認められ、演出家とし  
て独立後は、オペラ、ミュージカル、音楽劇からス  
レートプレイまで幅広く手がけている。中でもポー  
ル・オースターやフィリップ・リドリールなど海外の  
小説・戯曲を独自の美学で舞台化し、好評を博す。  
近年の演出作品に「ジャンヌ・ダルク」、「4four」、「オ  
セロ」、「ヴォイツェク」、「9days Queen~九日間の  
女王」など。オペラでは神奈川県民ホール開館30  
周年記念として初演された「愛の白夜」(一柳慧作曲、  
辻井喬台本)の他、「オテロ」「こもり」など。  
俳優としての出演作に、KAATでも上演された「国民  
の映画」(三谷幸喜作・演出)の他、「ア・ラ・カルト」、  
「オケビ!」、「アンデルセン・プロジェクト」、「桜姫」、  
「ファウストの悲劇」、「天日坊」、「趣味の部屋」、「マク  
ベス」などがある。

主な受賞に、読売演劇大賞優秀演出家賞、湯浅芳子  
賞(脚本部門)、佐川吉男音楽賞など。

対談 三宅純(音楽)×白井晃(構成・演出)

——『中国の不思議な役人』(2009年)、『ヴォイツェク』(13年)、『9days Queen~九日間の女王』(14年)など、共同での創作を積み重ねてきた三宅純と白井晃。そんな2人がKAATでの初めての創作に挑む『Lost Memory Theatre』。三宅の同名最新アルバムにインスパイアされた白井が、舞台上に現出させる「虚と実、その狭間の世界」とは、どんな情景なのだろうか。

**白井** 僕がKAAT神奈川芸術劇場のアーティスティック・スーパーバイザーに就任するにあたり、創作や運営についてスタッフの方々と、前から話し合いを重ねていました。その過程で、近年の僕の創作において、三宅さんの音楽の存在がいかに大きいか気づいたんです。

さらに去年発表された三宅さんのアルバム「Lost Memory Theatre」を聴いたところ、楽曲の素晴らしさはもちろん、この音楽世界を演劇の範疇を超えた舞台に出来たら、新しく始まる劇場との関係に相応しい作品になるのではと思いついて。

**三宅** 僕は音楽の意味を、ひとつだけに限定してしまうことに非常に抵抗がありますし、分かりやすい終止形のある音楽も創っていません。今回のような創作には嬉しさと同時に、音楽の中に敢えて残してきた余白の部分が埋まることへの怖さも感じた。けれど創作過程には日々違う要素が大量に入るのでしょし、舞台の着地点は日々



違っても良いはず。だから、楽曲に対して限定した意味を持たせず、観客がいかようにも捉えられるニュアンスの表現を、白井さんと探していくことになるのかな、と思っているんです。

**白井** 今は劇場が持つイメージ、虚構空間を作るための種々の仕組み、行き交う俳優やスタッフ、亡霊のように背後を通り過ぎるダンサーの姿などを想像しつつ、キャストやプランナーに集まってもらっています。同時に三宅さんが仰るように、従来の演劇の作り方や着地点から、いかに逸脱するかも嬉々として考えているんです。

**三宅** アルバムではタイトルの後に「act1」とつけた。ならば舞台には音楽用語で「opus1」とつけようか、とも話しました。今回創るのはある種のプロトタイプで、今後、時と場所を変えていかようにも発展できる舞台になって欲しい、という想いを込めて。僕の音楽世界に白井さんが入り込んで解明するというより、入ろうとしたらよいよ謎が深まった。そんな創作になれば良いですね。



2014年春 KAAT神奈川芸術劇場にて

KAAT神奈川芸術劇場 主催公演  
http://www.kaat.jp/

白井晃演出  
KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 第1作  
『Lost Memory Theatre』  
(ロスト・メモリー・シアター)

8月21日(木)~31日(日)

KAAT神奈川芸術劇場・ホール

日時	8/21 (木)	22 (金)	23 (土)	24 (日)	25 (月)	26 (火)	27 (水)	28 (木)	29 (金)	30 (土)	31 (日)
15:00			◎	●		休 演		●		●	●
19:00	●	●			●		●		●		

◎は託児あり(要問合せ) 兵庫公演あり(9/6(土)~7(日))

原案・音楽:三宅純  
構成・演出:白井晃  
テキスト:谷賢一  
振付:森山開次  
出演:山本耕史、美波、  
森山開次、白井晃、江波杏子  
演奏:三宅純(Piano, Fender Rhodes, Flugelhorn)、  
宮本大路(Reeds, Flutes, Drums)、  
伊丹雅博/今堀恒雄(Guitar, Mandolin, Oud)、  
渡辺等(Bass, Mandolin)、  
ヤヒロトモヒロ(Percussion)、  
赤星友子ストリングス・カルテット  
歌手:Lisa Papineau、勝沼恭子  
踊り手:伊藤さよ子、後藤いずみ、高瀬瑤子、中嶋野々子  
チケット:S7,800円 A5,800円  
※シルバー、U24チケット、高校生以下割引あり(詳細はHPかお問合せ)  
発売日:KAme5/3(土・祝)  
一般5/17(土)



三宅純CDアルバム  
『Lost Memory Theatre act-1』  
P-VINE RECORDS  
PCD-26056 ¥2,600(税抜)  
参加ミュージシャン:  
三宅純、デヴィッド・バーン、アート・リンゼイ、  
ピーター・シェラー、ニナ・ハーゲン、  
ブルガリアン・ヴォイス 他多数  
ライナーノーツ:ヴィム・ヴェンダース(邦訳付)

# 白井晃演出 KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 第1作 『Lost Memory Theatre』 (ロスト・メモリー・シアター)

音楽家・三宅純×演出家・白井晃



# 地形が語る地球史散歩～神奈川編～

横浜・川崎エリア



下末吉台地(末吉中学校入口交差点から低地を望む)

温暖化を記録している下末吉台地。神奈川県北東部の横浜から川崎にかけて、平野部の西側に海拔50m前後の台地が連なっています。この台地の上面を成す平らな地形面は、鶴見川や帷子川や大岡川などで浸食・分断されて、いまでは坂の多い地形となっていますが、地球が温暖化した最終間氷期の海面が上昇したときにつくられたものです。いまから12万5千年前のことでした。そのとき陸側に海が入り込んだ現象を「海進」といい、横浜市鶴見区の下末吉台地に特徴的に記録されていることから、「下末吉海進」と呼ばれています。下末吉台地よりも低い沖積平野は、約6千年前の「縄文海進」による平地で、下末吉台地を縁どる急崖は縄文時代の海岸にほぼあたっています。

監修：斎藤靖二  
(地質学者／神奈川県立生命の星・地球博物館名誉館長)

## 1 横浜市歴史博物館

「横浜に生きた人々の生活の歴史」をテーマに、2万年にわたる市域の歴史を展示。大塚・歳勝土遺跡(国指定史跡)を中心とする公園が隣接しています。  
5月31日(土)～7月6日(日) 特別展「佐久間象山と横浜」開催  
開館：9:00～17:00(券売は16:30まで) ※大塚遺跡を除く公園部分は24時間オープン  
休館日：月曜日(祝日の場合は翌日) 6月2日は開館 観覧料 常設展示：一般400円  
高校生・大学生200円 小学生・中学生100円 ※特別展示は別料金。お問合せ：☎045-912-7777

## 2 洲崎大神の提灯祭り

洲崎大神は、1191(建久2)年、源頼朝公により幕府直轄の神社として創建。毎年6月には「例大祭」が行われ、京浜急行・神奈川駅近くの宮前商店街には屋台が立ち並び、にぎわいをみせます。今年の開催は6月13日(金)～15日(日)。メインイベントは15日(日)に行われる「提灯祭り」で、500貫(約2トン)もの巨大な御神輿がトラクターに引かれて1日かけて町内をめぐります。夕刻には御神輿に下がった提灯に灯を入れ、提灯行列を伴って洲崎大神に戻ってこるところから「提灯祭り」と呼ばれています。お問合せ：☎045-441-5081

## 3 県立川崎図書館

全国有数の「社史コレクション」で知られ、「社史ができるまでシリーズ講演会」を定期的に開催しています。また科学系の蔵書も豊富で、科学者などの専門家と一般の方が飲み物を片手に気軽に科学などの話題について語り合う「サイエンスカフェ」等のイベントの開催もしています。  
開館：火曜日～金曜日 9:00～19:00 土・日・祝日は17:00まで  
休館日：月曜日(祝日の場合は開館)、毎月第2木曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始 他  
お問合せ：☎044-233-4537

## 4 川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアム

藤子・F・不二雄が生み出した「ドラえもん」などのまんがが原画を中心に展示。発想の原点をさぐり、作品の世界観を伝えるミュージアムです。  
開催中～6月末(予定) 原画展「大長編ドラえもん のび太の大魔境と世界最古の相棒たち」  
開館：10:00～18:00 休館日：火曜日 ※夏休み期間(7月20日～8月31日)は無休  
大人1,000円 中高生700円 子ども(4歳以上)500円 ※日時指定による完全予約制  
チケットは全国のローソン各店でお求めください。お問合せ：☎0570-055-245(9:30～18:00)

## その他の県内文化情報

### 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

**第300回定期演奏会**  
6月27日(金) 19:00開演 会場：横浜みなとみらいホール  
指揮：川瀬賢太郎 出演：秦茂子 藤井美雪 神奈川フィル合唱団  
マーラー／交響曲第2番「復活」【300回記念定期演奏会】  
S6,000円 A4,500円 B3,000円 他  
「300回の記念碑——若き常任指揮者、「復活」を高らかに謳う」  
過去数年にわたるシリーズを通じて、神奈川フィルの代名詞となったマーラー。川瀬賢太郎が記念すべき定期演奏会に選んだのは、いま神奈川フィルに最も相応しい、マーラー「復活」。川瀬の渾身のリード、神奈川フィルの熱演にご期待ください。  
お問合せ：神奈川フィル・チケットサービス  
☎045-226-5107(平日10:00～18:00)  
<http://www.kanaphil.or.jp/>



川瀬賢太郎

### 県立神奈川近代文学館

**企画展**  
「装幀 = 菊地信義とある『著者50人の本』展」  
作品が1万冊を超える(装幀)の第一人者・菊地信義(1943～)。(装幀)にこめた菊地の哲学・デザインと印刷造本技術のコラボレーションの粋を紹介します。  
5月31日(土)～7月27日(日) 第2、3展示室  
※月曜休館(7/21は開館)  
一般400円 65歳以上・20歳未満・学生200円  
高校生100円 中学生以下無料  
神奈川県横浜市中区山手町110  
(みなとみらい線「元町・中華街駅」6番出口徒歩10分)  
☎045-622-6666 <http://www.kanabun.or.jp/>



菊地信義

### 神奈川県民局暮らし県民部文化課

①「カナガワリ・古典プロジェクト 2014 @江の島」出演者(踊り手)募集  
10月4日(土)～5日(日)、海と空に囲まれた江の島の特設ステージで、このイベントを共に盛り上げてくれる青少年の方(ワークショップ参加者)を募集します！  
②「かながわ伝統芸能ワークショップ」  
「日本舞踊に学ぶ『和』の作法」  
小中学生を対象に日本舞踊を通じて、和の作法やたしなみを楽しむ学び体験するワークショップを県内4ヶ所で開催します。  
①、②とも詳細は次の県文化課ホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.kanagawa.jp/div/0204/>  
お問合せ：文化課文化事業グループ ☎045-210-3808



講師：白神ももこ(ダンサー・振付家)

公益財団法人神奈川芸術文化財団 賛助会員 法人賛助会員 株式会社アクトエンジニアリング / 株式会社浅岡装飾 / アサヒビール株式会社 / アズビル株式会社 / 学校法人岩崎学園 / 株式会社ヴォートル / 有限会社エス・イー・オー株式会社エス・シー・アライアンス / 株式会社NHKアート / 株式会社オーチャー / 株式会社勝烈庵 / 公益財団法人神奈川県結核予防会 / 神奈川県信用保証協会 / 神奈川県民共済生活協同組合 / 株式会社神奈川孔文社 / 株式会社神奈川保健事業社 神谷コーポレーション株式会社 / カヤバシステム マシナリー株式会社 / 川本工業株式会社 / かり商事株式会社 / 株式会社共栄社 / 株式会社キョウエイ装備 / 株式会社KSP / 株式会社合同通信 / コトブキシーティング株式会社 / 株式会社さが美株式会社ジェイコムイースト横浜テレビ局 / 鈴鹿かまぼこ株式会社 / 生活協同組合パルシステム神奈川ゆめこぼ / 生活クラブ生活協同組合 / 株式会社清光社 / 株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ / 月島機械株式会社株式会社テレビ神奈川 / 東工株式会社 / 東神工芸株式会社 / ナイス株式会社 / 奈良建設株式会社 / 株式会社日建設計 / 日産自動車株式会社 / 日生商工株式会社 / 株式会社野毛印刷社 / パナソニック ESエンジニアリング株式会社株式会社日立システムズ / 平安堂薬局 / 株式会社ホテル・ニューグランド / 一般社団法人本牧関連産業振興協会 / 丸茂電機株式会社 / 三沢電機株式会社 / 森平舞台機構株式会社 / ヤマハサウンドシステム株式会社 / 株式会社有隣堂株式会社豊商會 / 株式会社ユニコン / 株式会社横浜アーティスト / 横浜エレベーター株式会社 / 横浜新都市センター株式会社 / 横浜信用金庫 / 横浜ビルシステム株式会社

永年個人賛助会員 江田眞子 / 川村恒明 個人賛助会員 大島正博 / 岡田博子 / 金子祐子 / 黒瀬博晴 / 本田正男 / 三角京子 / 三角秀行  
協賛・協力 能舞台協賛 ナイス株式会社 協力 神奈川総合設備株式会社 / 神奈川トヨタ自動車株式会社 / 崎陽軒 / 鈴鹿かまぼこ株式会社 / 株式会社東芝 首都圏南支社 / 株式会社野毛印刷社 / 野村證券株式会社横浜支店 / 株式会社富士住建 三菱地所株式会社 (匿名：1社、1名)

(敬称略 2014年4月1日現在)

**賛助会員募集のご案内** 公益財団法人神奈川芸術文化財団では、賛助会員の制度を設立し、広くみなさまのお力添えをいただいております。お問合せ：公益財団法人神奈川芸術文化財団 広報営業課 ☎045-633-3760



# 県民ホール、KAAT、音楽堂が贈る芸術体験の楽しさ

2014年も夏を中心に、各ホール・劇場が趣向を凝らして、子どもも大人も一緒に楽しめるプログラムを用意しています。上質な「芸術体験」を、もっと近くに、子どもも大人も楽しみたい。



KAATキッズ・プログラム2014

## KAATで、劇場デビュー！ KAATキッズ・プログラム2014

### 子供のためのシェイクスピア 『ハムレット』

7月2日(水)～6日(日) KAAT・大スタジオ  
作：W.シェイクスピア～小田島雄志翻訳による～  
脚本・演出・出演：山崎清介

シェイクスピアの名作を、遊びごころ満載の演出で上演。  
演劇初心者にもオススメです。

### ブロードウェイミュージカル 『ピーターパン』

7月13日(日) KAAT・ホール

原作：ジェームズ・M・バリ 演出・振付・上演台本：玉野和紀  
心に残るミュージカルナンバー、迫力あるフライングなど見どころ満載。

### 子どもとおとなのためのお芝居 『暗いところからやってくる』

7月18日(金)～21日(月・祝) KAAT・中スタジオ  
作：前川知大 演出：小川絵梨子

不思議でちょっと懐かしい、夏休み最後の三日間のおはなし。  
2年ぶりに、KAATにかえってきます！

### ミュージカル 『葉っぱのフレディーいのちの旅ー』

9月6日(土) KAAT・ホール

企画・原案：日野原重明・童話屋  
総合プロデュース：黒岩祐治  
120万部のベストセラーを舞台化したファンタジックで美しい物語。

他に体験型ワークショップも開催。  
詳細はKAAT神奈川芸術劇場ホームページから。  
<http://www.kaat.jp/>

## 多彩な音楽体験を届ける音楽堂の4日間！

### マエストロ聖響の夏休みオーケストラ！ 8月13日(水)～8月16日(土)

神奈川県立音楽堂  
指揮：金聖響  
管弦楽：神奈川フィルハーモニー管弦楽団  
バックステージツアーや指揮者・金聖響との交流ワークショップ、  
ジュニアスタッフ養成講座など(小中学生対象)、オーケストラ  
音楽をもっと身近に感じられる4日間。最終日のオーケストラ公演  
では、終演後の交流会やロビーでの楽器体験コーナーもあります。  
<http://www.kanagawa-ongakudo.com/>

### ワンコインコンサートで人気の3人が 夏休みに城下町・小田原におでかけ

### 神奈川県民ホール出張公演 in 小田原 アンサンブル・リリ 夏休みコンサート 7月21日(月・祝)

小田原市民会館・小ホール  
出演：アンサンブル・リリ  
県民ホールは改修のため休館中ですが、ワンコインコンサート  
で大人気の三重奏、アンサンブル・リリの出張公演を開催しま  
す。小田原にゆかりの深い北原白秋の歌もいっしょにうたえる  
コンサート。  
ワンコイン500円、約60分(休憩なし)、小学生以上入場可

リニューアルオープンする10月から、恒例のパイプオルガン・  
ブロンナード・コンサート(小ホール)も再開。0歳児も入場できる  
回もあります。詳細は県民ホールホームページから。  
<http://www.kanagawa-kenminhall.com/>



子どもとおとなのためのお芝居『暗いところからやってくる』(撮影：田中亜紀)



2013年「マエストロ聖響の夏休みオーケストラ！」(撮影：青柳聡)



楽器体験コーナー



「アンサンブル・リリ 夏休みコンサート」

## 創造を支える仕事人①

KAAT神奈川芸術劇場 チーフプロデューサー  
崎山 敦彦

舞台を作るためには、スタッフの総力を結集させる  
ことが大切です。この連載では、県民ホール、KAAT、音  
楽堂などのスタッフそれぞれの仕事を紹介していきます。  
第1回は、KAATのプロデュース集団を束ねるチーフ  
プロデューサーの崎山敦彦です。

どのような舞台を作り、どのようなプログラミングを  
するか、アーティストック・スーパーバイザーであ  
る白井晃さんと一緒に考え、年間スケジュール  
や予算配分を決めていくこと、個々のプロ  
デューサーの個性をいかしつつ、全体の方向性  
を与えること——これがKAATにおけるチーフ  
プロデューサーの役割です。県から託された劇場の  
ミッションをどのように解釈して、お客様に喜んで  
いただける作品としてどのように提供するか。スタッフの考  
えをとりまとめ、白井さんと共にひとつの方向性を出し  
ていきます。

KAATに来る前は、東京都豊島区の「あうるすぽ

と」で6年間チーフプロデューサーを務めました。「街  
づくり」の点でも「区」と「県」ではアイデアもやり方も  
違うところがあります。我々は「県の劇場」であることを  
意識して、どのようにコミュニティづくりを展開してい  
くことができるか、考える必要があります。

KAATの6人の制作スタッフには、それぞれ演劇、ダ  
ンス、音楽、伝統芸能など専門分野があり、それら  
を生かしたモノ作りを期待しています。白井さん  
からは、スタッフからの積極的なプレゼンテー  
ションが求められていますし、我々の提案に  
フレキシブルに答えてくださる自由な発想の持  
ち主ですので、クリエイター集団のなかでアイデアを  
キャッチボールしながら作品を作っていきたいですね。

今年は、国内外の劇場など外部との共同制作が多く  
あり、いままさに地方との関係性を深く作りつつある最  
中です。神奈川の持っている個性を、全国的にどのよう  
に展開できるか、力を入れて進めていきます。

もっと、  
レビューボイス  
近くに。

KAAT開館の時から継続している劇団「地点」との共同制作。

4回目となった今年は、ロシアの大作家・ドストエフスキー作品の舞台化に挑みました。  
時間とともに降り積もる雪と白い雪原が印象的な舞台。

19世紀、革命前夜のロシアを目撃したお客様の声をご紹介します。

KAAT×地点 共同制作作品第4弾  
「悪霊」

原作：F. ドストエフスキー 演出・構成：三浦基

3月10日(月)～23日(日) KAAT神奈川芸術劇場・大スタジオ



撮影：松本久夫

「現代への平手打ちに快哉です」(女性)

「近年の事件を予言するような箇所もあり、  
現実との相似性にゾクゾクした」(女性)

「原作の筋を大胆に演出し省いた分、宗教思想・政治思想が  
分かりやすく今日的なものになっていた」(30代男性)

「ドストエフスキーの小説のカーニバル性を、登場人物たちの周回ジョギングの  
音楽的なコンポジションで舞台上に表現するというアイデアで、  
唯一無二のドストエフスキーの翻案になっていた」(30代男性)

劇場体験型ナゾ解きゲーム  
KAAT the ツアー  
「消えた衣裳をさがせ! 2」

大好評の劇場体験型ナゾ解きゲーム。KAAT開館1周年を記念して開催されたナゾ解きゲーム「消えた衣裳をさがせ!」が、リニューアルして再登場!

5月30日(金)～6月1日(日)  
KAAT神奈川芸術劇場・ホール  
一般2,500円 高校生以下1,000円



KAAT×五大路子 新作  
「ニッポニアニッポン  
～横浜・長谷川伸・臉の母～」

生まれ育った横浜で演劇活動を続けてきた俳優・五大路子が、初めてKAATの舞台に立つ。



5月30日(金)～6月8日(日)  
KAAT神奈川芸術劇場・大スタジオ  
全席指定 5,500円  
(5/30プレビュー公演5,000円) 他  
脚本：齋藤雅文  
演出：松本修  
出演：五大路子 他

Noism設立10周年記念  
Noism1 & Noism2合同公演  
劇的舞踊「カルメン」

舞踊×演劇から生み出される、愛と死の物語。Noismオリジナルの物語を描き出す「劇的舞踊」シリーズの第2弾。

6月20日(金)～22日(日)  
KAAT神奈川芸術劇場・ホール  
全席指定 一般5,500円 他  
演出振付：金森穰  
音楽：G.ビゼー(カルメン)オーケストラ版&  
組曲版&交響曲版より  
出演：Noism1 & Noism2



もっと、  
Information  
アートに。

神奈川県民ホール出張公演 in 小田原  
アンサンブル・リリ 夏休みコンサート

この夏、アンサンブル・リリは小田原におでかけ! ワンコインで子ども(小学生以上)も一緒に楽しめるコンサート。

7月21日(月・祝)  
小田原市民会館・小ホール  
休憩なし・約60分  
全席自由 500円  
出演：アンサンブル・リリ  
若山桃子(フルート)  
中澤沙央里(ヴァイオリン)  
佐々木絵理(ピアノ)



オックスフォード大学演劇協会(OUDS)来日公演  
シェイクスピア作「十二夜」

名門オックスフォード大学の学生たちによる学生劇団が、再びKAATにやってくる。今年の演目はシェイクスピアによる「十二夜」。

7月30日(水)  
KAAT神奈川芸術劇場・大スタジオ  
全席自由(入場整理番号付)  
一般2,500円  
学生2,000円 高校生以下1,000円  
作：W.シェイクスピア  
出演：OUDS劇団員



神奈川県民ホール  
リニューアル&開館40周年記念  
マーラー：交響曲第8番「千人の交響曲」

神奈川フィルと名誉指揮者の現田茂夫、ほか神奈川の総力を結集しお贈りする歓喜と栄光の讃歌。

10月5日(日)  
神奈川県民ホール・大ホール  
全席指定  
S席7,000円～学生2,000円  
現田茂夫(指揮)  
県民ホール特別合唱団  
神奈川フィルハーモニー管弦楽団 他



チケットのお求めは

インターネットチケット予約(24時間受付)  
<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>

チケットかながわ 0570-015-415(電話10:00～18:00)  
(芸術劇場窓口10:00～18:00 / 音楽堂窓口13:00～17:00休)

編集後記

- 相模原市の女子美大の美術館の近くで見かけた「横浜水道道」。調べてみると津久井から横浜をほぼ一直線に結んでいて、日本最初の近代水道とのこと。「横浜が日本初」をまた発見しました。(k)
- 白井晃氏の就任会見を聞いて、劇場に行くことがもっと特別だった頃のワクワク感を思い出しました。出演者の皆さんが「何が起きるかわからない」と口を揃える新作も楽しみです!(あ)
- とうとう消費税率が8%になりました。年金や医療など社会保障にはもちろんしっかり使っていただきたいですが、芸術文化活動へのバックアップももっとお願いしたいものです。(ゆ)



横浜セントラルタウンフェスティバル“Y155”

フェスティバル事務局 ☎045-641-1557 <http://www.y151-200.com/>



5月30日(金)・31日(土)・6月1日(日)  
馬車道、関内、山下公園通り、中華街、元町、山手の6エリアで開催。  
今年は「開港から未来へ」をテーマに、さまざまなイベントが行われます。KAATの1階アトリウムではオープニングセレモニーと東日本大震災被災地応援ジャズライブが開催されます。  
あわせて臨港パークやみなとみらい21地区他では5月31日～6月2日に「第33回横浜開港祭」も行われます。

神奈川県立音楽堂

☎0570-015-415(チケットかながわ) <http://www.kanagawa-ongakudo.com/>

「イザベル・ファウスト(ヴァイオリン) & アレクサンドル・メルニコフ(ピアノ) デュオ・リサイタル」

6月27日(金) 19:00開演

10年の時を経て、イザベル・ファウストが音楽堂に帰ってきます。今回のプログラムはモーツァルトに加え、ドイツ・ロマン派のヴァイオリン名曲集。

出演:イザベル・ファウスト(ヴァイオリン) アレクサンドル・メルニコフ(ピアノ)



モーツァルト:  
ヴァイオリン・ソナタ  
第29番  
シューベルト:幻想曲  
シューマン:  
3つのロマンス  
ブラームス:  
ヴァイオリン・ソナタ  
第3番

©Felix Broede

横浜にぎわい座

☎045-231-2525 <http://nigiwaiza.yafjp.org/>

横浜にぎわい座は落語、漫才、大道芸など大衆芸能の専門館。かつて寄席や芝居小屋が立ち並び、連日華やいた横浜の伝統を伝え、新しい芸能を生み出す場として、親しまれています。  
やぐらをイメージした舞台廻りや棧敷席などを備えた「芸能ホール」では、毎月1～15日に落語、漫才などのバラエティに富んだ大衆芸能の公演を連日開催。また、多目的に利用できる「のげシャレ(小ホール)」もあります。



横浜赤レンガ倉庫の「赤レンガパーク」の休憩所として保存されている「旧横浜港駅プラットホーム」です。赤レンガは特に好きな場所、倉庫として使われている頃から30年以上掘り続けてきました。プラットホームに添えられた説明板によると、「横浜港駅」は、1911(明治44)年、横浜税関構内の荷扱所として作られ、1920(大正9)年に「横浜港駅」となり、1928(昭和3)年にプラットホームが設けられた、とあります。保存されるに当たり、傷んでいた上屋は新しくされましたが、土台は昔のまま。古き佳き時代の横浜を伝える、数少ない場所です。

(横浜市在住カメラマン) 森日出夫さんの写真でめぐる

横浜情景



第21回 神奈川県立音楽堂開館40周年 神奈川県立音楽堂開館60周年  
神奈川国際芸術フェスティバル

開催時期:2014年10月～11月 会場:神奈川県民ホール KAAT神奈川芸術劇場 神奈川県立音楽堂

かながわメンバーズ  
**Kame**  
KANAGAWA members  
登録無料!メルマガ定期配信

県内のアート情報はここで探そう!  
<http://www.kanagawa-at.info/>  
「かな@」で県内のアート情報を検索できます。

神奈川県発、文化発信ポータルサイト  
マクカルドットネット  
**MAGCUL.NET**

神奈川芸術プレスはここにあります。  
PRESS IS HERE

神奈川県内の主な県施設の情報コーナー、ホール・劇場・文化施設、公立図書館、美術館・博物館、一部の有隣堂・横浜銀行店舗などに配架しております。  
※発行日から1週間程度で配架されます。神奈川県民ホール、KAAT神奈川芸術劇場、神奈川県立音楽堂の3施設は発行日に配架します。

貯蓄から、非課税投資へ。

時代は、こっちだ。

**野村でNISA**

野村証券 横浜支店 ☎045-311-1671 横浜市西区北幸1-5-10 (天理ビル南・第二バスターミナル前)